

Nº 1 ERU PORTO ALEGRE 20. BASTOS. 1 de JULHO de 1974, 0 PROGRESSISTA. REG. Nº 4695 SÃO PAULO, A.P.

ヌトス週報

断崖 28

老人の泣き声

○歳をとるに従って、いわゆる老人病にかかりやすい。中には、八十になつても矍鑑へかくしゃくとして壯者をしのぐような老人もあるが、大抵どこかに故障がくるものだ。一日で言えば、さんざん寝いために機械だから、オフィシーナに行かはげしくなると同様、やれ足腰が痛いが、肩がいたい・耳が遠くなる・眼がかすむ・記憶力がうすれて、遂には自分の名前を忘れるとけしかどいう情けない有様だ

○それで、家族に面倒を見つもらう老人には幸福だが、孤独な老人で、次第に老境に近づきつゝある老人は、どんなに心細いことだろう。日系コロニアも六十六年と、歴史が進んでくると、そういった老人も、だんだんふえてゆき、サンパウロの福祉施設も満員だそうである。

○先日、オ・クルス市の江利さんへ元バストス在住者が来訪し、訪日生産話をされたが、日本の老人福祉制度の進んでいたと進んでいて、老人別居の習慣上、老人の様子をきくと、うらやましくなつた。福祉には少からぬ費用を当てている事を江利さんの郷里は佐賀県の伊万里だが、江利さんと一緒に付近の話であるから、日本全体が一律であるか、どうかは判らないが、どうかは判らないが、老人を大切にする風潮は伝承へアボゼンタドリア」という立派な制度が、老人福祉問題が社会問題として取り上げられて、いろいろ拘わず、生活費上昇のためうは浅い。が老人を抱えていた家庭では、打かなかはしないが、小遣いでも充分に配慮が届かないのであろう。

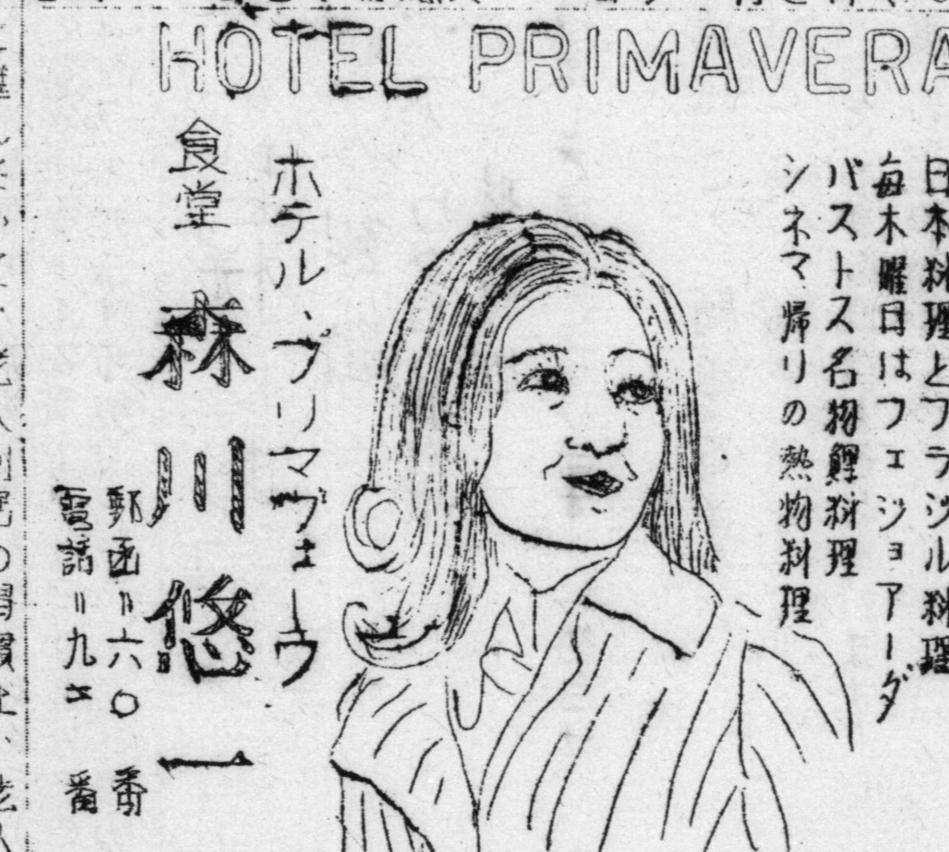
○そこで某令シカウ七十歳以上の老人には、月額五千円相当の金額を年二、三回支払う。その他の外、病気の時の医者の診察・薬代、手術代など一切免除だへといつても本人が支払うわけないで、帰費を貰つてくれる。安が、政治もそよまだ進んでくれば一流に並いであらう。欧洲の先進国では、もう

第1420号
昭和四十九年七月
月曜日発行
Drector
Koiti Mori
Bedator
Shion. Oda
Bua. Pres.
Vargas. 188
C. Post. 112
Fone. 40
BASTOS
C. P.
Anual
Cr. 40.00
Adiant.

毎度ありがとうございます。

御宿泊と御食事に
御婚禮披露宴とその御仕出しに
御宴と御会食に
御家族連の楽しい御食事に

日本料理とブラジル料理
毎木曜日はフェジョアーダ
バストス名物鯉料理
シネマ帰りの熱物料理



○しかし、南米諸国では老人福祉に力を入れる道政情の安定している国はないよ。うに聞いている。ブラジルには恩給基金に入れるが、これは主として勤人と雇用者との長年かかるて積み上げておく必要があり、誰もがこの恩典に預かるというわけにはいかぬ。

○ラシルに移民を送った先輩諸国は、聖市に自國系の病院、養老院、その他の福祉施設をもつていろらしいが、いすれに亘つて贈与するのである。五千円とも自國系を主としたもので、日系の子供達の他入れ革など同様只だ粗だから、安心して療養できるという。でも本人が支払うわけないで、帰費を貰つてくれる。その他の外、病気の時の医者の診察・薬代、手術代など一切免除だへといつても本人が支払うわけないで、帰費を貰つてくれる。安が、政治もそよまだ進んでくれば一流に並いであらう。欧洲の先進国では、もう

○大分県人会(?)では母県から何程かの金額が同県出身の老人に分配されている。これは対老人扶助どころのさわざではない。福祉問題がとり上げられ、ぱつぱつ対策も考慮されこいろようだが、財源がなくない。大分県人会(?)では母県から何程かの金額はたとえ少額でも

M.A.N. FABRICA; BAURU IND. QUIMICO, COM, LTDA

A DIMETHIYSON N2 } タニ.ワクモ用
 B DIMETHIYSON N4 }
 C DIMETHIYSON N3P.1. ねすみとり

張眞が貴宅へ伺いました節はよろしく
おねがい申上げます。
アグロ・セルベ
セマーナ(週日は)(商業時間内)
10デノベンブロ(シンジカットの向い前)
寺本

電話五〇六番

養鶏家の皆様にお知らせ

M.
A.
N.
の
製
品

AとBはタニとアケモノの退治用
Cはズミ退治用

多数の方に使用して頂いております。お問合せ

使用法はごく簡単です

驚くほどよく効きます

せひ一度おたわしください

出張員が貴宅へ伺ひました。お食事は如何でござりますか。

セイ・ヒル・アーヴィング著
元ヘンリック・ジンジャーの高い前ノ
ヒマーナ(週日は)商業時間内

心あたたまる話である。もし将来、日本政府の老人対策が、国内老人だけではなく、在外老人をも、その对照とすらといふことになり、假し日本国籍保有者に限るなどといふことになる。この國に帰化した老人はオミットされてしまう。この國が老人対策を考えてくれないと、そういう老人は迷い子になってしまい、不運をなげくことになる。そんなに人にすがることばかり考えず、専門独歩することの方が大切ではないか、それにはどうすればよいか、年を取つて慌ててその対策を考えても、もう遅すぎろ。若い時からとけいわぬが、初老に入つた頃から、もし孤老になつたら、どうすべきかという仮想を考え、孤老になつても雇うことのない生活設計を打ち立てる可きである。

○子供に財産をゆずつてしまつて、自ら赤裸となり、子供に養つてもらう筈の逃れ、子供々、その家族から嫌われて蒸発しがちである。

金が太切か、健康が大切か、いう道もなく両方とも大切で、車の兩輪の如きものであろう。金は上手に使えば減らぬ筈だが、健康の方は前述のように老人病といふ厄介なやつが待つてゐるので、これといふに聞うかが問題である。日本のようには十歳以上の老人に小遣いを呉れ、

犬
猿

（医療第一切先端といふ制度があるは安心）
だか、老人病は防ぎようがない。ゴルフなどやつている老人は可成多いのである。眞の老人とは、耳が遠く、眼がうすぐ、足弱で、押せばよろよろと例れそな人のことで、いわば救いのない人だ。酒でものんびり小眠の一つも喫えるちが、泣きどころであろう。

犬猿

○ゴラン高原のシリア・イスラエルの兵力分離は無事快速に行われたうしく、けつこうなことで、これで中東に平和が来ると思われるが、ここにまだ障害が残つていて将来長く中東の平和の癌となるものがある。

○それは、パレスチナ、ゲリラの組織であり、彼らがレバノン南部を根拠地として、絶えずイスラエルに侵入して、イスラエル治安を攪乱するからである。

ゲリラは小包やイスラエルのギブツへ屯田の学校などを襲い、女、子供を人質にとつて、かねてイスラエルに捕虜となつてゐる同僚のゲリラ百名程を釈放せよと要求する。イスラエルは兵力を以つてゲリラと対抗するので、いつもゲリラの

人質となつていろ。女子供は殺されてしもうし、ゲリラも大抵イスラエル兵にやられるか、又は自決してしまう。だが、これだけではすまぬ。イスラエルは報復手段として、レバノン南部のゲリラ村を爆撃したり、砲撃したりして何十人といふ回もくりかえされ、新聞にいつも報導されるが、実に不愉快きわまる話だ。○由来イスラエル人は紀元前二〇〇年、バビロニア王国によつて滅亡され、エルサレムは破壊され、人民は虜囚として国外拉致され、近代まで歐米各地に四散したが、元のパレスチナ地方に國家を樹立する力のない人種として英國保護下にアラブ人と同居してゐたのである。

それが第二次大戦当时、イスラエル人が英國に協力した御私として、現在のイスラエルの地に、イスラエル共和国を建てて、英國の隸系によつて、新しい国家として建国することをゆるされ(保護)された。二千年来の夢が叶つたのだから、ユダヤ人へイスラエルは大満足・諸方には迷惑この上もない。昔かうの土地を取られてしまい、否応なしに放逐されてしまつたので、彼らはヨルダンやシリアルの一部、又はレバノンの南部に国家のない難民として流浪の運命に晒されてしまつた。つまり、イスラエルが建国した代り、パレスチナ人は難民になつてしまつた。うらみは当然イスラエルへ向けられる。パレスチナ人は難民になつてしまつて、累々廻る。イスラエルと衝突するののみならず、迫頬ではハイジャックをやらし、あちうこちう連絡し、ゲリラ戦によつて暴れ廻る。イスラエルと衝突する死傷者を出した。何故そんなことをするのか、パレスチナ、ゲリラは全くやけの空港で機関銃掃射をやつて百人からの一〇〇〇人を殺げ出しているのが、どんな乱暴である。昔子供のとき、見せ物で犬の犬猿の仲という言葉は、犬と猿だけの仲のわろいことがと思つたら、種類のちがつた動物同士では、必ず喧嘩をするほ

背に猿が乗つて舞台に出て来て、見物人は喜ばせたが、あまり見物人がわいわいはやすので、猿が犬の背から飛びおりる、犬がウオーとあとを追いかける。猿使いが慌てて幕を引くという喜劇があつたが、芸を仕込みば猿が犬の背に馬乗りになることもするものだと感心した。イスラエルの建国の犠牲となつたパレスチナの憤怒はまさにハツ当たりである。曲したモラルがパレスチナ、ゲリラを操作しているのであろう。彼らにとつてはイスラエルも憎いが、世界中が憎いのであろう。

前角おこまつた中東の平和がパレスチナ対イスラエルという形で破られようとしている。

パレスチナ、ゲリラの乱暴も悪いが、報復手段のため、隣国レバノンを砲撃したり、爆撃したりすることは、相手（パラノン）でなくとも國際法上ゆるされぬやバノンな行為である。レバノンは弱国で武力ではイスラエルにかなわぬので、国連に提訴する。国連ではイスラエルを叱責するが、武力では制裁せぬので、イスラエルは「眼には眼、歯には歯」という態度である。シリアはつい先日イスラエルと兵力を引きはなしたが、レバノンに同情のあまり、同族アラブ救済の名のもとにイスラエルと干戈を交えることを辞さないといふ云つてしる。人のケンカを引受けりに腹を立てたということだろう。重ねていう：イスラエルがパレスチナ、ゲリラをやつづけるのは御勝手だが、レバノン領内へ砲火を打ち込むのは、まちがいである。たとえそれがゲリラの巢窟であるにしても、

茂庭德亮

ヤードガーデンアーチ
場所リルア・ゼネラルオゾリナ
面積リニアルケートル
御希望者は左記へ御知らせ下さい

系音

○犬猿の仲という言葉は、犬と猿だけの仲のわろいことかと思つたら、種類のちがつた動物同士では、必ず喧嘩をするほうである。昔子供のとき、見せ物で犬の

去る五月二十六日、寺院建設二十周年記念法要並びに灌頂法要も
ました折りは多大の御努力下され有難く御礼申上げます。以下当
清算と五ヶ年計画工事の諸設仮事場、大眾用風呂場、便所の清算を
えます。

清 算 表

出	入	方
經費	4,581.40	寄附(志納)記帳額
施物	8,900.00	10,820.00
礼取付	1,505.40	1,865.00
代	351.00	香物上り
(炊事場、風呂)	415.00	鶏白米玉子25ダース
人(便所)	521.00	ホントカノヨウ
費	889.00	ホタルイカ野菜3箱
	100.00	ホンバ・生花・其の他色々
	3,954.20	伝教婦人会の寄進
	6,075.50	2,000.00

おしゃれ

北
漢
錄

A black and white line drawing of a person wearing a large, ornate headdress and a long, flowing robe, standing with hands clasped near the waist.

七月十九日

三
五
七
九
十一
十三

御供養に金一卦納められ持て

バヌトス南本願寺

伊勢島一美様

皆
力
様

光惣の人

60

チ・ン・チ・ラ 問 答 (2)

前号よりつづく

マー・ケット・ヘ・メル・カードへ昭子は茂造の手を引いて來ても、茂造は肉や果物間に

は関心を示さない。ほとんど喫らなく答なつたのが最近の茂造の著しい特徴である。そして食事もせつかないかわり、用

意が出来て呼ぶと、また二コツと笑うの

だつた。彼が彼の意志を示すのは、この問

微笑だけで、昭子は彼が笑うところなど

結婚して以来、今日まで見ることがなか

ったのを思わないわけにいかない。茂造答

は、いつも苦虫を噛み潰したような顔をして、文句ばかり言つていたのだ。彼の

氣に入るようなことは誰にも出来なかつた。幼い孫を見てさえ、茂造は微笑るだけ

ことになかつた。亡くなつた姑は、茂造にこんな表情のあることを知つていたか

どうか。木原夫人から離れを若い夫達に貸してほしいという申し出があつたとき、信利

はすぐ難色を示した。

「学生か、学生結婚か」

それは敏が第一志望している大学で、来春の入試でも敏が失敗したらという

心配は昭子にもあつたのだが、信利の方

は昨今の学生運動の閑士だった近所迷惑にならんだろうと危惧しているのだつたわ

よ。なんなら契約書を作りましようか。私は職業柄お手のものよ」

「新左翼だつたう紙に書いたものなんか

に価値を認めないぜ」でも、そういう学生かどうか、まだ分

うかいんですねよ。一応木原さんに伺つてみることにしましよう」

「でなくとも学生の分際で結婚している

といふのは怪しからんじゃないか」

敏が急に笑ひ出した。

「パパ、古いことを言うね」

信利も昭子も内心でぎよつとした。来

年から敏も大学生で、だから学生結婚の間

可能性も彼の近い将来に充分あることを悟つたのである。

「世代の断絶、親子の斷絶と云う言葉が答

世の中で喫々されるようになつて久しい。今どきの若者といふ文句は大昔から

あつたものなのに、最近は新聞や雑誌も

競つて書き立てる上に、学生運動も最

も過激な部分だけが写真入りで報道され

るのだから、親はどうしていいのか分ら

ない。断絶、断絶、ダンビツ。敏が今年

に入つてから髪を伸し始めているのも信

チ・ン・チ・ラは哺乳しますか。

仔は乳をのんで育ちますが、規則と

して六〇日たつと母親から離します。

兄弟、姉妹は何ヵ月たつてはなします

すか。

五ヵ月たつたらはなします。但し、一年にも達しないチ・ン・チ・ラが仔を産

んだ例もあります。

チ・ン・チ・ラは何を食べるのですか。

乾草です。それと水とを与えます。

飼料の費用は一ヵ月約一〇マーケで一日一回の給餌です。

どうして風呂をとりますか。

細かい大理石の粉を箱に入れてくれ

と、そこで砂浴をします。毛の清潔

を保ち、湿気をとり、光沢が出来ま

ります。

チ・ン・チ・ラの飼育はむずかしいですか。

チ・ン・チ・ラはこれまで説明したように

まだ丈夫で、抵抗力をもつています。

適当なすみかを与えて、一応の智識を

もつておれば、別におずかしいこと

はありません。

つかまえて尾をとつてぶらさげるか

、腕の上にのせます。愛情をもつて

取扱えようと、よく馴れます。自

然に毛が脱けることがあります。又

すぐ生えますから、心配いりません。

チ・ン・チ・ラ 飼育は直後金儲けにつながります

オーフス街四五五
バストス南

電話一二二番一ヒ〇番ニヒ六番

竹

内
ま
で

死 亡 通 知 並 に 会 募 御 礼

夫山 本順四郎 [65才]儀 永らく病氣療養中の處去る
七月一日逝去致し翌二午後五時自宅出棺バスト
ス墓地に埋葬仕りました。此の儀生前厚知の各位
へ謹告申上げます。

尚葬儀に當りましまして、遠路御会葬下之
いました。又花輪など御贈賜賜ね
り有難う。

一々御廻りを頂き紙面に記載致し御禮申述べます。

一九七〇年七月十三日

不中央第五区

長男 木妻山 本人 枝

次男 ガストン 照

長女 隆 夫 パウロ 信

次女 清 天 順

夫 夫 夫 夫

三女 山 本 光 翔

次男 隆 重 補

及八代表 鈴木 藤作

プラガ製糸株式会社

プラヒスコ商工会社

中央 第 五 区 標

御会葬

各

位 標

訪日 の旅

梶山茂平(双樹)

觀光

(1)

東京に着いての第一印象は、日本着姿が少いことである。人真似とか、外国かぶれと云うことよりも、活動的と云うことはなかろうか。芝のパークホテルで第一夜を明し、今日は日光見物である。

浅草までが観光バスで一時間。浅草より東武鉄道で二時間の道程である。沿線には三、四階建アパートの団地あり、農家あり、殆んど日光道家続いている。前方に見える山々は何年振とかの遅雪とかで全山真白である。陽明門、華厳の瀧、中禅寺湖という順序であるが、頂上まで四十八曲りあるところからへいこうと呼ばれ、全道舗装され、そのスリルはまた満点である。

華厳の瀧は中禅寺湖より落ちる瀧であるが、不運にも最近の七十日間続いた関東地方の旱魃の為め湖水も減水して、水無し川もその名の如く潤っていた。

『青葉映え鬼怒の孔雀や幸の瀧』と唄うガイド嬢の唄声は誠に印象的である。日光は、今より千二百年前勝道上人に依って開かれ、三百三十三年前水戸光国に築つて建てられた寺である。日光を見るのは結構と云うな、といわれる位い多くの人に親まれてきた黄金づくめの寺である。湯の瀧は噴火によつて出来た頂上湖畔の食堂で朝食をとつたが、魚はみんなの魚の魚といふことで、稚魚を湖に放つて養魚に成功、観光客は必ず一度は試食するという。首頭の瀧などと云つて奇岩が瀧水に洗われている。

ガイド嬢の唄声を聞き乍ら行くいろは坂のバスの往復はまたなんとも言えないスリルに富んだものである。麓の参道の老杉一万本は今から三百三十年前、光圀公が東照宮を建てた時松平公に依つて植えられたものとか、各々大名の寄進によるものである。今はこの参道は使われてないが、鬱蒼と生い繁つた老杉は天を貫くばかりである。

帰途は浅草の松葉屋で太キヤキを食べたが、あまり美味しいとは思われなかつた。日本の牛肉は美味しいと聞いていたが、期待はずれである。おそらく輸入の冷凍肉であろう。

この松葉屋というのは、江戸時代から続く女郎屋である(製版者註 重文化財指定)。

三重県のク伊勢音頭、熊本県のクおで
もやん、新潟県のクまむろ川音頭ク秋田
のクどんばん踊りクなど見せてもらつた
が、最後に花魁ならぬ芸妓に依つて駆し
だされる雰囲気は現実を忽ちに江戸時代
に引き戻してしまふから妙である。紺屋
高尾を髪髪させらる實に絢爛なる踊りであ
る。

松葉屋を後に芝のパークリーホテルに向つ
たが、不オソが輝いて、夜の銀座、浜松
町はまた格別である。石油問題で暗い銀
座を想像していた吾々には意外であった。
川崎より大師の門前町を通り、京濱國
道を横浜へ四モ口半に四億五千万円をかけたといふ吉田茂のワンマン道路を通り
藤沢と戸塚、大船を過ぎ桜並樹の参道を
鵠ヶ岡八幡宮へ参拝して箱根に廻わつた。
鎌倉海岸箱村ヶ崎の古戰場、由井ヶ浜
から大磯、小田原へかけてなかなか名所
用蹟の多い所である。

小田原は首、豊臣秀吉が小田原攻めの
時、附城の木を一本残らず伐り拂うつてしまつた。北條早雲は秀吉の大軍に驚いて、急いで和儀を申し込んだ。後で早雲
は秀吉の軍略と知つて地獄太踏んで目惜しがつたと云ふことである。小田原は小田原提灯の發祥の地であり、有名な所である。日本街道へ通する要害の地である。天気が良ければ房総半島も望めるが

親
し
い
一
不

新し手の

水

日中ルアをあらぐ時

室内では普通の明るい
めがねとなります

ロード・ビアリオ前

高時計店

電話九十三番
郵函一〇番

RELOJOARIA TAKATA

坂のバスの往復はまたなんとも言えない
スリルに富んだものである。麓の参道の
老杉一万本は今から三百三十年前、光國
公が東照宮を建てた時松平公に依って植
えられたものとか、各々大名の寄進によ
るものである。今はこの参道は使われて
いないが、鬱蒼と生い繁った老杉は天を
貫くばかりである。

帰途は浅草の松葉屋で太キヤキを食べ
たが、あまり美味しへと思われなかつた。
日本の牛肉は美味しいと聞いていたが
、期待はずれである。おそらく輸入の冷
凍肉であろう。

この松葉屋というのは、江戸時代から
続く女郎屋である（製版者註 重文化財指定）。

生憎、兩のため誠に残念である。小涌園に投宿したが、薺の湖は七百二十四尺あり、噴火によつて出来た高山水である。湯ヶ源温泉などあるが、海抜は僅かに九十尺である。右手に弥次亭多道中の石疊などの急坂がのこつて、いるのは密相で誠に日本の農業の小ささに驚くばかりである。

熱海上には伊置山温泉、熱海後乐园、君ヶ浜防波堤を築いた熱海港がある。大島、松島へ通う港でもある。熱海銀座などと心つて、なか村か繁華街もある。熱海神社に参拜して京都に向つたのであるが、何しろ、十日の十時を期して始まるストのため、熱海発京都行新幹線のダイヤが狂い、二十二分の遅れである。

「タマ男に乗つて京都に向つたが、途中名古屋で下車、名古屋城、日本陶器など見学した。新装なつた名古屋城は昭和四十三年に建て替えられたものであるが、石垣など大部は昔のままである。名高金の鏡は、こけ螺旋二つがあり、右が雄、左が雌とのことで、諸は二米二十、燈は一米八十との事である。

日本陶器は日本一の輸出を誇り、半分が輸出で、その四分の一が北米とのことである。素焼第一回は、一千度の高熱炉で二十四時間を要し、二回目が本焼で、一千二百度、三回目が仕上げ焼で、絵を描いてから四時間半を窯に要すると云う力がなか手のことである。

名古屋はまた、堀川運河と呼ばれる河があるが、加藤清正が名古屋城を築城する際、三十二日に亘る堀川運河を堀つて貢材を運搬した河で、今尚市中の重要河川として活用されていゝ。堀河に沿つた堀川通りは丁度柳が芽を吹き初めたところで、随分長い町並木である。

名古に次いで京都であるが、永い間京都市民の足として、明治三十一年以来愛用され起しまれた市電も本年三月三十日廃線となつた。当时、此の電車が開通する時、悠長な日本人の姿が思い出される面白い話が残つてゐる。開通式に先き走り人を募集した。その広告がふるつてゐる。「先き走り人を求む。但し電車より遠く走れる人」と云う募集広告で、開通式の電車の前を走つたのである。その悪い出の電車も遂に本年廃線となつたのである。

京都の人もやはり近代的で、若い人は皆洋装である。大阪の食い倒れ、京都の着倒れと云うだけあって、京都の和服姿はどこか優雅な感じがある。

東山近くに百万辻通りといふのがある。京都の悪疫が流行して、お坊さんが町民の病気平癒を祈願して百万辻のお祈りをしてある。

である。丸田町を通ると二條城が望まれる。今より二百七十年前の徳川時代、当時の将軍家康が上洛の時の宿泊所として建てられた城で、鷹張りの廊で有名である。

金毘寺は五百八十年前、足利將軍が建てたものであるが、火災に遭い、昭和三十年に再建されたもので、僅か二十年足らずの歳月で金毘け剥げ、余り見栄えのするものでは力がつた。当時の日本としでは、それ以上の金はかけられなかつたのだろう。

京都はまた本願寺王國といつて、西本願寺、東本願寺合せて千八百四十寺があり、歴史で有名な明智光秀が織田信長を討ちにした本能寺もあるが、今はその躰をとどめろに過ぎない。

京本願寺には大佛堂の正面に大銀杏がある。昔この銀杏の幹から吹き出す水で京都市街の火築より本堂を護つたと云う伝説が残っていて、樹を結つて保存してある。又、三十三間堂には千手觀音が祀られるのが必ずあると云つては、一休毎に異なる觀音像の中から探し出して参詣する者が後を絶たないそうである。

生憎雨のため誠に残念である。小涌園に投宿したが、蘆の湖は七百二十四尺あり噴火によつて出来た高山湖である。湯ヶ源温泉などあるが、高多道中の石畳などの急坂がのこつている。右側の段々畑に五、六本ずつ植えているのは密柑で誠に日本の農業の小ささに驚くばかりである。

熱海上には伊置山温泉、熱海後楽園、君ヶ谷、松島へ通う港もある。熱海銀座などと心つて、なか村か繁華街もある。熱海神社に参拝して京都に向つたのであるが、何しろ、十日の十時を期して始まるストのため、熱海発京都行新幹線のダイヤが狂い、二十二分の遅れである。

コダマ号に乗つて京都に向つたが、途中名古屋で下車、名古屋城、日本陶器などを見学した。新蓋なつた名古屋城は昭和四十三年に建て替えられたものであるが、石垣など大部は昔のままである。名高金の瓶は、左が雄瓶、右が雌瓶、左が雄とのことで、雄は二米二十、雌は一米八十との事である。

日本陶器は日本一の輸出を誇り、半分が輸出で、その四分の一が北米とのことである。素焼第一回は、一千度の高熱炉で二十四時間を要し、二回目が本焼で、一千二百度、三回目が仕上げ焼で、絵を描いてから四時間半を窯に要すると云う

ムンドナー(ホ種)が出来ました
にかかわらずお譲りいた
御用命ください

Fabrica de Granito
Av. Rio Branco 23, C. Post. 23, Fone; 515
ADAMANTINA C. P.

日本式及 ブラジル式

墓 石 胸 碑 記念

石材美術彫刻類一切製作

古い墓の修理もいたします

アダマンチーナ市リオブランコ大通り

大西文吉

郵函リニ十三番
電話リ五一五番

ソルジエーラインの収容所列島

シリも隠せなかつ最初の監獄体験

懲罰房の興行は人間の背丈ほどで、幅鶴にせいと、四人のピアノの独奏会が催され、聴客二百名余は三人がやうと横になれるくらい。四人のピアノの独奏会が催され、聴客二百名余ではせますぎる。ところが真夜過て放りの好評を得た。市役所の生憎と聞いたが達まれた私が、ちよとその四大目に当つたのだ。われわれはふみしだかれたワアラの上に寝た。四足の靴をドアの前に置き、四枚の外套にくるまで、三人はぐつすり眠つていたが、私は体中が力つかとほえていた。

防諜部長の女の私怨から投獄も

夜が明けると三人は目を見まし、あくびをしてのどを鳴らし、足を曲げ、あくびをしたと体を入れ替え、それから私とちこつちと名乗り合つた。
「君はまた何でくらつたんだね?」
「またたく分らないんだ。あの畜生どもが教えてくれるかね?」
ところが、この同房者(柔らかいヘルメットをかぶった戦車たちだつたが)は、メットをかぶつた。この三人は真正直で何も隠さなかつた。この三人は真正直で、人のよい軍人魂の持ち主だつた。三人とも将校だつたが、肩章はやはりはぎ取られていた。

移転御挨拶

母、古川初子儀先日肱部負傷の節は皆様より御見舞を頂き誠にありがとうございました。永らく治療中でしたが、おかげ様で怪我も大分よくなりましたので、パラナ州のジャニオ・ホリスの私宅へ引き取ることにいたしました。長らくの間御世話になり、且つ本人もバストスへ止まりたい希望でございましたが、何方にも老齢でありますので、此の上皆様の御厚情に甘えて居られませぬので右様取はからうことになりました。

一々御挨拶に伺う可きですが、失礼乍ら紙上にて右御礼旁転居御挨拶申上げます。

Jenipolis P.R.CRP87380

古川 初子

天オビアニスト

ジオバニ氏の独奏会

去る六月二十八日夜八時半から総合会場に於いて、バウロ・ジオバニ氏のピアノの独奏会が催され、聴客二百名余はかけに嵌入かの如骨折りがありた事であろう。曲目は左の通りであつた

SONATA AL FUAR - Beethoven

SCHERZO - OP. 31 Chopin.

VALSA no. STILLO Brasileiro - Paulo Giovannini.

CONSENTO N.º 3 P/Piano e orchestra - Beethoven

RAPSÓDIA HUNGARA - F. Liszt

HINO NACIONAL Brasileiro (Fantasia)

Aguarela Brasileira.

ベートヴォン・ショパンの名曲と自らの作曲の見事な演奏、中でも四田日のベートベンのコンセルト第三章は、あらかじめ管絃楽器伴奏を録音してあり、これを再生しながらの合奏で、会館の舞台一杯にオーケストラの大交響樂を演出して聴客幻想曲においては、洗練された指が鍵盤の上を自由奔放に踊り狂う巧妙さは聴客を感嘆せしめてあまりあるものがあつた。

勝利記

整形外科・骨折・神経系統
診療所 パウリスタ線
医学校卒
山本進

ルセリア市
アベニーダ・ブラジル九八九
電話二四一一番
自宅リアマゾナスス街九五五
電話四二五番

診療時間

午前八時～十一時半

午後一時半～五時半

日曜日休診

Ortopedia - Features Automation USA Brazil 1952 fone; 241
Res: R: Amazonas 1955 fone; 425

LUCEIA
Dr. Sinhiti Yamamoto

古川 初子

八 ハトーキの明瞭と音響効果の素晴らしい映画

七月八日(日) 聰 春熙

九
蒸色

木枯紋次郎

菅原文太

渡瀬恒彦

笹沢芳保

谷川隆行

江波杏子

七月九日(火) 十日(水) 両夜とも八時

東映

総天

黒色

賞金稼ぎ

若山富三郎
片岡千恵蔵

真山知子
堺川由美子

鶴田浩二
二島雅夫

渡辺好美
堺川由美子

高橋英樹

小川節子

原田芳雄

夏木和

安田道代

小川節子

他家達

佐藤配役

甲州路

河野一郎

柳生の里から巣流島

田宮二郎

豈智衆

有島一郎

信濃美津子

高倉健

伊吹吾郎

相川圭子

後藤ルミ

伴淳三郎

渡辺好美

伊吹吾郎

高橋英樹

松原慶子

柳生の里から巣流島

田宮二郎

豈智衆

有島一郎

信濃美津子

高倉健

伊吹吾郎

相川圭子

後藤ルミ

伴淳三郎

渡辺好美

伊吹吾郎

高橋英樹

松原慶子

柳生の里から巣流島

田宮二郎

豈智衆

有島一郎

信濃美津子

高倉健

伊吹吾郎

相川圭子

後藤ルミ

伴淳三郎

渡辺好美

伊吹吾郎

高橋英樹

松原慶子

柳生の里から巣流島

田宮二郎

豈智衆

有島一郎

信濃美津子

高倉健

伊吹吾郎

相川圭子

後藤ルミ

伴淳三郎

渡辺好美

伊吹吾郎

高橋英樹

松原慶子

柳生の里から巣流島

田宮二郎

豈智衆

有島一郎

信濃美津子

高倉健

伊吹吾郎

相川圭子

後藤ルミ

伴淳三郎

渡辺好美

伊吹吾郎

高橋英樹

松原慶子

柳生の里から巣流島

田宮二郎

豈智衆

有島一郎

信濃美津子

高倉健

伊吹吾郎

相川圭子

後藤ルミ

伴淳三郎

渡辺好美

伊吹吾郎

高橋英樹

松原慶子

柳生の里から巣流島

田宮二郎

豈智衆

有島一郎

信濃美津子

高倉健

伊吹吾郎

相川圭子

後藤ルミ

伴淳三郎

渡辺好美

伊吹吾郎

高橋英樹

松原慶子

柳生の里から巣流島

田宮二郎

豈智衆

有島一郎

信濃美津子

高倉健

伊吹吾郎

相川圭子

後藤ルミ

伴淳三郎

渡辺好美

伊吹吾郎

高橋英樹

松原慶子

柳生の里から巣流島

田宮二郎

豈智衆

有島一郎

信濃美津子

高倉健

伊吹吾郎

相川圭子

後藤ルミ

伴淳三郎

渡辺好美

伊吹吾郎

高橋英樹

松原慶子

柳生の里から巣流島

田宮二郎

豈智衆

有島一郎

信濃美津子

高倉健

伊吹吾郎

相川圭子

後藤ルミ

伴淳三郎

渡辺好美

伊吹吾郎

高橋英樹

松原慶子

柳生の里から巣流島

田宮二郎

豈智衆

有島一郎

信濃美津子

高倉健

伊吹吾郎

相川圭子

後藤ルミ

伴淳三郎

渡辺好美

伊吹吾郎

高橋英樹

松原慶子

柳生の里から巣流島

田宮二郎

豈智衆

有島一郎

信濃美津子

高倉健

伊吹吾郎

相川圭子

後藤ルミ

伴淳三郎

渡辺好美

伊吹吾郎

高橋英樹

松原慶子

柳生の里から巣流島

田宮二郎

豈智衆

有島一郎